

アメブロを検索エンジンの上位に位置させる為の対策方法

以前まではYahoo JAPANの検索エンジンに対して、借り物ドメインのアメブロでの上位表記はかなり難しかったのですが、現在は高い確率で成功していることを実感しています。理由は、現在Yahoo JAPANの検索エンジンがGoogleの検索エンジンを採用しているからです。これにより全ての検索結果がYahoo JAPANとGoogleで同一になっています。

もともとameblo.jpというドメインはGoogleからの評価が高かった為、今となってはYahoo JAPANにおいてもその恩恵が引き継がれている事になります。昨年までは、「アメブロはSEOに不向き」という事をよく耳にしたものですが、今は寧ろフリーブログ(借り物のドメイン)の中では、格段に検索エンジン(Yahoo JAPAN・Google)に向いているブログとして私は重宝しています。では実際に「検索エンジンからアメブロへのアクセスを強化させるSEO施策として、自身で何に取り組めば良いのか?」という点について考えたいと思います。

実際には通常のサイトで行うSEO対策と理屈は同等で、多くの方から「このサイト素晴らしいですよ」とリンク等で紹介される回数を増やす“外部対策”と、検索エンジンにとって「このサイトは何をテーマ(中心)に書いているのか」という点を分かりやすくさせる“内部対策”が重要な施策となってきます。

この考えを前提とした上で、現在アメブロを所持している方もしくはこれから所持される方が、お金をかけずとも自分自身で取り組める“外部・内部対策”を可能な限り分かりやすくナビゲーションさせて頂きたいと思います。ご質問等はお気軽にfacebookをご利用ください。

■アメブロの外部対策に取り組む。自身でも行えるアクション

●読者登録者を増やす事で自分のブログのリンク数をameblo.jpドメイン内に増やす—————

実質的には同一ドメイン内に貼られるリンク扱いですので内部リンクとなりますが、それでも検索エンジンは異なる運営者からのリンクという見識で一定の評価は下してくれる傾向があります。これは何も読者登録を受けるといだけの話ではなく、自身が読者登録を行って(公開設定)承認された場合も、同等に内部的なリンクを増やせるようになっていきます。

●自社(自分)所有のホームページ内にリンクを貼る—————

テキスト形式もしくはアンカーテキスト形式で、自身のサイト内にリンクを設置する事でリンク数が増える為、SEOの施策となります。検索エンジンは比較的に関連性の高いサイト間リンクを好む傾向がある為、自社サイトの運営期間・運用の仕方によっては、1つのリンクがアメブロの評価を大きく高めてくれる場合もあります。

■アメブロの内部対策に取り組む。自身でも行えるアクション

●ブログタイトル・説明文書に意図するキーワードを入れてみる—————

(内部対策の詳細に関しては文書解説が困難であるため、あくまでも方法論の一つとしてお考えください。)

●更新頻度を上げて記事数を内部強化を意識して増やす—————

これが重要です。1日1記事を目標にしてください。但し、コピー記事は厳禁です。人間の手で考えられた文書を作ってください。また、「続きはコチラ」という形式のリンク多用や特定のキーワードばかりをリンクにして張り付ける行為も望ましくありません。但し、必要に応じて自分の過去の記事を紹介するリンク(内部リンクは3回中1回位、同一記事のみを紹介しないように)は重要です。その際は、検索エンジンで順位を上げたいキーワードを露骨に意識するのではなく、自然にさりげなく行う事が重要です。

例)「アメブロ」というキーワードで検索上位にしたい場合のリンクテキスト

『アメブロというキーワードで検索上位にする為の方法』

このように、紹介するページ内容とリンクテキスト(紹介文書)に、しっかりと一致性があるリンクの付け方に気を使ってください。

勿論、上記の4つの方法を実施したからといって、どんなキーワードでも検索上位にランクするような事はありません。但し「自分は何をどんな人に見てもらいたいのか?」「どんな人のお役に立てるのか?」と想像した上で、そのような方が必要性を感じた場合に、「どんなキーワードを検索クエリに入力するのか?」という事を考え、そこから導き出したキーワード(2つ以上の単語の配列で作る文書)であればきっと上位表記は可能でしょう。

■アメブロSEOに正しいご認識を!!!

アメブロをSEO対策すれば集客できるアクセスが増えるという方がいる一方、私のように自力で取り組む以外はあまり推奨しない(アメブロにSEOを行う際は外注を奨めない)方も存在します。考え方は人それぞれですから良いと思いますが、重要な事は**何の為に実施するか? 費用対効果は?** という点です。

アメブロユーザーが望む商品を提供されている方は、迷わずSEOを行って良いと思います。逆にアメブロを利用してアフィリエイト等の副収入を目指す方は、自力でSEOに取り組むか、アメブロ外にサテライトを量産管理する方が実際、費用対効果に繋がると思います

「SEOやSEMだけがWebマーケティング」なのではなく、「Webマーケティングの方法論の一つとしてSEO・SEM・ブログ活用・ソーシャルメディア活用といった選択肢が存在している」だけですから、「アメブロSEO=売り上げUP」というまやかしのキャッチコピーに惑わされない様、注意が必要です。

「自社サイトが進むべき方向を相談したい」や、「簡単に聞きたい事がある」といった方は無料お問い合わせをご利用ください。自社サイトの現況解析やコンバージョン改善の為のコンサルティングを受けたいとお客様は、有料お問い合わせフォームをご利用ください。



同業他社が『真似出来ない』事ではなく『真似をしたくない』事にこそ、本当の顧客満足(CS)は潜んでいる。

株式会社KCEマーケティング

〒816-0802 福岡県春日市春日原北町4-34-405
TEL 092-558-7974 E-mail info@k-c-e.co.jp URL <http://www.k-c-e.co.jp>

※当ファイルの無断転載を禁じます。掲載ご希望の方は当社サイト内お問い合わせフォームもしくはメールにてご連絡ください。